

未来へつながる通信

vol.184

発行：令和 8 年 3 月 9 日 袋井市教育委員会

入学に期待をふくらませて ～袋井西小学校「55交流の様子」～

市内各小学校では、1 月下旬から 2 月上旬に「入学説明会」を行いました。小学校の多くはこのとき、入学予定の園児を学校へ招いて交流を行っています。今回は、袋井西小学校の取組を紹介します。



5 歳児と 5 年生が行う『5 5（ゴーゴー）交流』の目的の一つは、相互理解や関係づくりです。入学後は、5 歳児が 1 年生、5 年生が 6 年生になります。5 歳児は「頼りになるお兄さん・お姉さんがいる」と知って安心し、5 年生は「困ったときはぼく（わたし）たちに任せてほしい」という自覚を高めます。普段は学区内の園との交流が中心ですが、今回は入学予定の全員を対象とした取組です。「どんな学校かな？」と入学前に学校を訪れることで、不安が和らいだり、学校生活への期待が高まったりする効果も期待できます。

全体を通して、温かさを感じられる交流で、園児も楽しみながら入学への期待感を持てたのではないかと思います。



『5 5 交流』活動内容（一部）

- 自己紹介ゲーム（ペアやグループで）
・好きなもの、誕生日などを伝える。クイズにする。など
- プレゼント渡し
・5 年生が作成したメダルをかけてもらう
- 小学生体験
・時間割に沿って本やノートをランドセルに入れる。背負って廊下を歩く

★ 5 年生の振り返り★

- ・学校に来たら、たくさん話しかけたい。 ・お互いに緊張していたが、だんだん話していくうちに仲良くなれた。
- ・ペアの子がどうやったら、楽しんでもくれるかを考えて遊びを決めた。
- ・『5 5 交流』を通して、小さい子との関わり方を知ったので、生かしたい。

「未来へつながる通信」は、袋井市が進める「幼小中一貫教育」について、考え方や関連する取組の様子などをお知らせするために発行しています。

袋井市教育委員会 教育企画課 未来の教育推進室 86-3221

